



report on the activity
in
2024

美山木匠塾 活動報告書

The “Mokusho-juku” in Miyama
report on the activity

in 2024



● 美山町大野とは

京都府南丹市美山町は、京都府のほぼ中央に位置します。北集落のかやぶきの里は豊かな自然と農山村の原風景が感じられる場所として重要伝統的建造物群保存地区に指定されました。

大野は美山町の西部に位置します。豊かな自然に囲まれた大野は由良川沿いの桜や満点の星空、6月頃にはホタルも観察することができます。

地区を通る府道 12 号線は、バイクや自転車のツーリングコースとして人気があり、長期休暇には多くのツーリストが訪れます。また大野は最初期の陶工である野々村仁清の生まれた地域と言われ、その生家と言い伝えられている茅葺き民家があります。



● 木匠塾とは

木匠塾は 1991 年に岐阜県高根村で始まりました。建築学生が木について学ぶための活動です。奈良県川上村、岐阜県加子母村、そして京都府美山など、現在では様々な場所に活動が広がっています。間伐材等を使ったものづくりや、木や林業についての学習、山間部での活動などを通して、将来の建築業界を担う学生たちが木の大切さを学びます。

● 美山木匠塾とは

美山木匠塾は地域に密着した活動の特徴としています。良いデザインをうみだすためには使う人や使われる場所を知る必要があると考え、地域のイベントへの参加、地域のお宅へのホームステイやインタビューなどを積極的に行い、地域と交流を深めながら、作品づくりに取り組んでいます。

CONTENTS

● 美山町大野・美山木匠塾について

P1-2 美山町大野・美山木匠塾

● スケジュール

P3 年間スケジュール

P4-12 制作スケジュール

● 制作物

P13-18 バス停

P19-21 おおのさんぽの看板

P22-26 だいしぜんのみちの看板

● イベント

P27-30 制作合宿

P31 ほたるサロン

P32 盆踊り

● コメント

P33-34 コメント

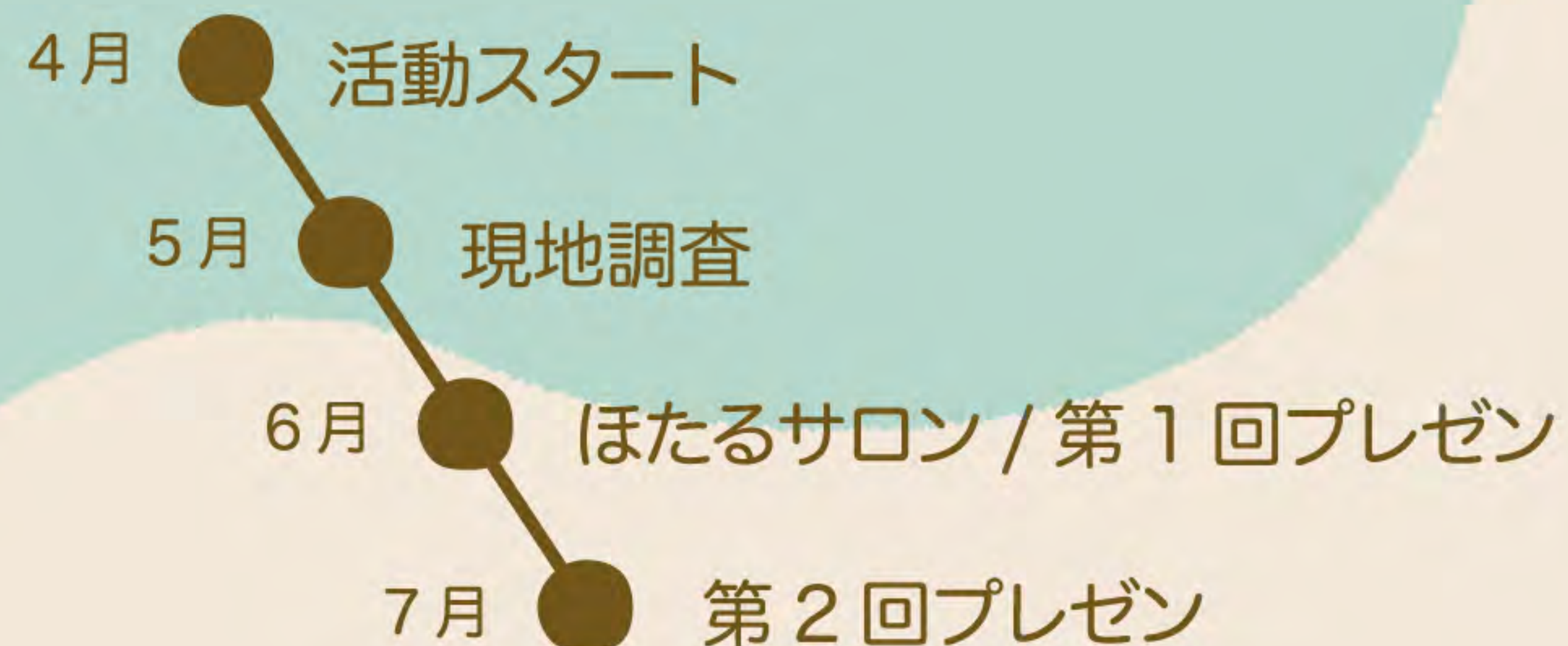
● 美山木匠塾の歴史

P35-36 美山木匠塾の歴史

● 総括

P37-38 総括

年間スケジュール



寝泊まりは大野公民館で
作業は旧大野小学校で

使用している木材はすべて
地域の間伐材です。



制作スケジュール

現地調査 5/5 in 美山町大野

参加者：中村静香 / 伴百合子 /
大塚彩花

〈スケジュール〉

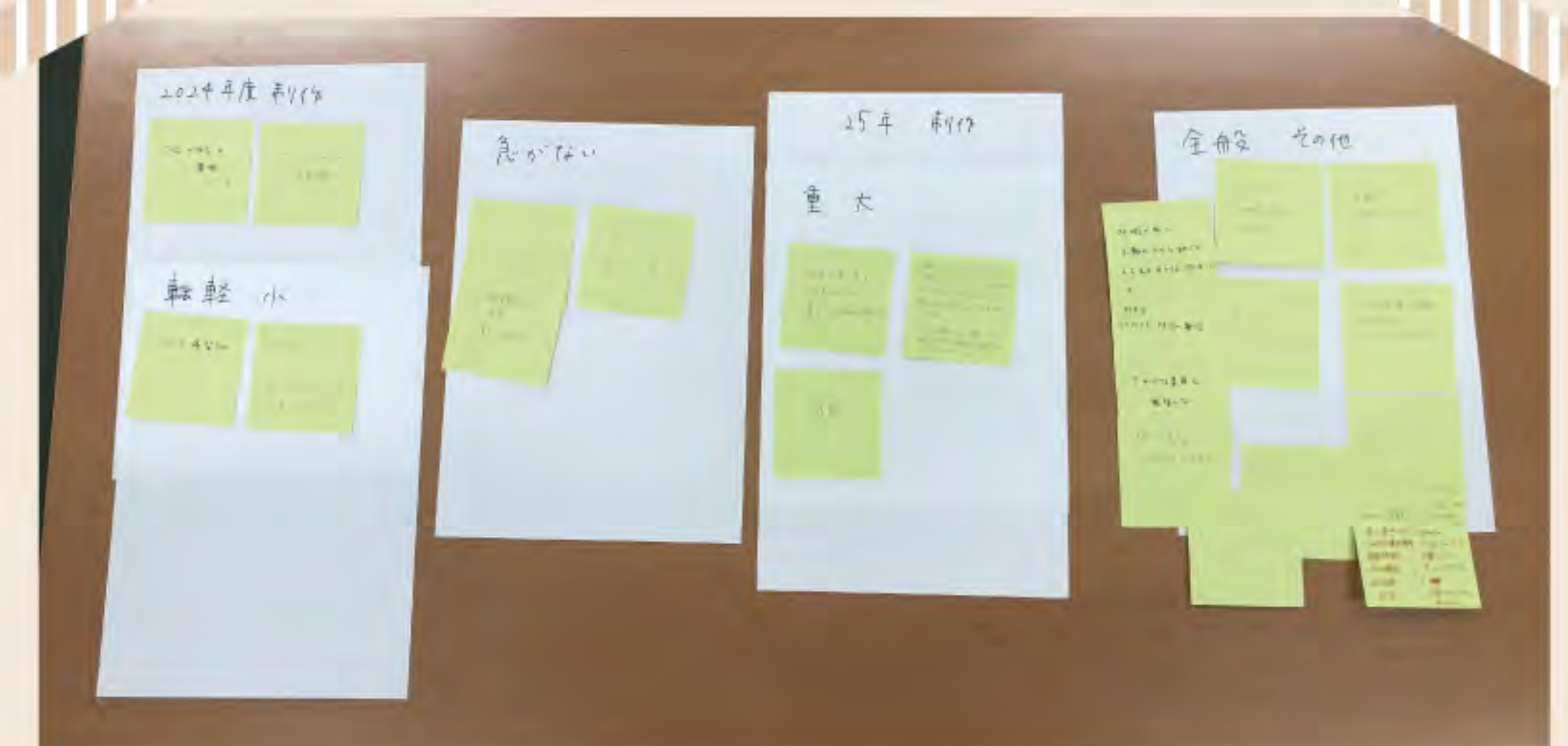
9:40・・・京都駅発
11:10・・・日吉
12:00・・・かやぶきの里散策・昼食
14:26・・・大野着 おおのさんぽ・
だいしぜんのみち散策
16:26・・・大野発
19:04・・・京都駅着



求祐館で役員の方とあいさつ
大野の街を歩いて大野を知る！

振り返り 5月 in 京都府立大学

学生 MT で現地調査を振り返る
制作案を出し合う



制作スケジュール

準備 6月 in 京都府立大学

第1回プレゼンに向けての準備を始める

ほたるサロン 6/9～6/10 in 美山町大野

参加者：中村静香 / 平田鈴

〈スケジュール〉

○1日目

15:08・・・京都駅発

17:21・・・大野着

17:30・・・大野屋にて地域の方から
熊の情報を聞く

18:00・・・夕食

18:10・・・まちあるき(おおのさんぽのルート)

20:00・・・サロンげんじ
ほたるガーデンにて蛍観察

21:00・・・尾上部長に公民館まで送っていただく

○2日目

7:45・・・地域の方と会う

7:59・・・大野発

9:38・・・京都駅着



第1回プレゼン 6/22 in 美山町大野

参加者：中村静香 / 平田鈴 / 笠松時羽

丸山桜季 / 村椿心

〈スケジュール〉

11:08・・・京都駅発

13:02・・・大野着 昼食

13:30・・・防災無線で地域の方に
プレゼンの連絡をする

14:30・・・長岡造形大学メンバーと合流

15:30・・・プレゼン

○2023年度のつづき

- ・だいしぜんみちの看板
- ・おおのさんぽの看板再制作

○新しい提案

- ・大野バス停看板
- ・求祐館前の休憩場
- ・天満宮の土俵跡



制作スケジュール

バス停制作 7月～8月 in 京都府立大学

バス停の高さ、デザインを検討

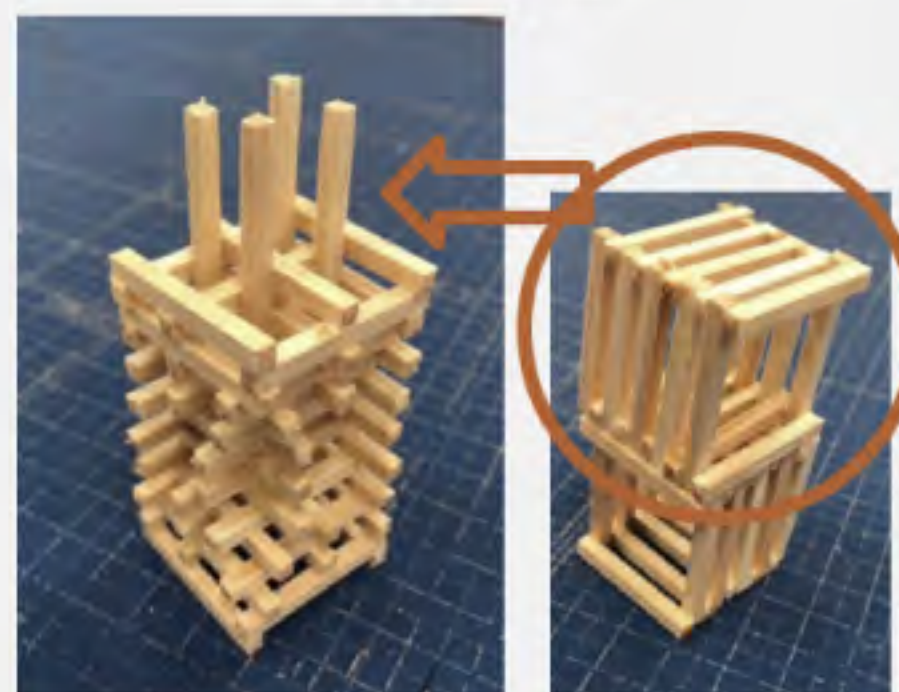
制作案①



制作案②



制作案③



第2回プレゼン 7/22 in 美山町大野

参加者：平田鈴 / 大塚彩花

〈スケジュール〉

11:08・・・京都駅発

13:02・・・大野着 昼食

13:30・・・防災無線で地域の方に
プレゼンの連絡をする

14:30・・・プレゼン

16:29・・・大野発



第1回プレゼンでのご意見を参考に

- ・だいしぜんのみちの看板
- ・おおのさんぽの看板再制作
- ・大野バス停看板

について詳しく考えた案を提案しました。



実寸大の模型を作り検討を重ねました。



制作スケジュール

盆踊り大会・第3回プレゼン 8/11

参加者：中村静香 / 平田鈴 / 大塚彩花

in 美山町大野

〈スケジュール〉

11:08・・・京都駅発
13:02・・・大野着 昼食
15:30・・・木材切断
17:00・・・盆踊り大会設営手伝い
18:15・・・飲み物販売の手伝い
19:00・・・プレゼン
20:00・・・大野発

だいしぜんのみちの看板デザイン・バス停の設置候補場所や光らせ方を提案
盆踊り大会ではドリンクの販売の手伝いを通して地域の方と交流しました。



制作合宿 9/13～16 in 美山町大野

参加者：中村静香 / 平田鈴 / 大塚彩花 / 中村桜誓 / 丸山桜季

〈スケジュール〉

1日目・・・木材のけがき・切断
2日目・・・木匠塾だよりの配布やすり・おおのさんぽ看板の組み立て
3日目・・・おおのさんぽ看板設置だいしぜんのみちのさんぽ看板設置
4日目・・・バス停組み立て報告会
5日目・・・求祐館掃除



新しいおおのさんぽの看板・だいしぜんのみちの看板・バス停1つが
完成しました。



2025年 2月5日 京都府大にて看板を組み立てました。

9月25日 京都府大にて2個目のバス停の制作を開始しました。

制作スケジュール

バス停の設置 「だいしぜんのみち」の看板修繕

2025 5/5～5/6 in 美山町大野・京都府立大学

参加者：大塚彩花 / 中村桜誓 / 澤井青海 / 堀野琢次 / 宮越琴理

〈スケジュール〉

○1日目(5/5) in 京都府立大学 木工室

12:00…木工室集合→親睦会

14:00…木工室で作業

○2日目(5/6) in 美山町大野区

11:00…京都府立大学集合

12:30…美山町大野区に到着→昼ごはん

13:00…作業開始(バス停の設置・
「だいしぜんのみち」の看板修繕)

15:00…作業完了

15:30…茅葺きの里散策

16:00…京都府立大学で解散



2025 5/5～5/6 にかけて、設置許可をいただいたバス停の設置作業と、獣害にあった「だいしぜんのみち」の看板修繕を行いました。年度が変わり、一年生が新しく京都府立大学から1名、長岡造形大学から2名が参加しての作業となりました。

1 日目は京都府立大学にてセメントブロックに木材を接合する作業と、新しい看板の組み立て・塗装を行いました。



2 日目は美山町大野区にてバス停の設置作業と、看板の取り付け作業を行いました。



茅葺きの里にも足を運びました。



制作物について

バス停

設置場所：「大野屋」駐車場の駐車に影響のない場所

私たち木匠塾は大野に行く際、南丹市営バスを利用しています。現地調査において大野屋さんの前の田んぼ側の停留所の場所がわからないことや、バス停の看板が目立たないことに気が付きました。大野を知らない外部の方にとって、バス停の看板の存在が停留所であることを示してくれると思います。このことからバス停看板を新たに作ることを提案しました。

また、地域の方から「夜になると光がなく暗くて危ない」という意見がありました。

地域にとってよりよいものにするため、バス停には太陽光のエネルギーで発電するライトを取り付けて街灯の代わりになるものを提案しました。

現在は南丹市土木事務所との協議により、ライトは設置しないこととなりました。



5月5日 現地調査 in 美山町大野

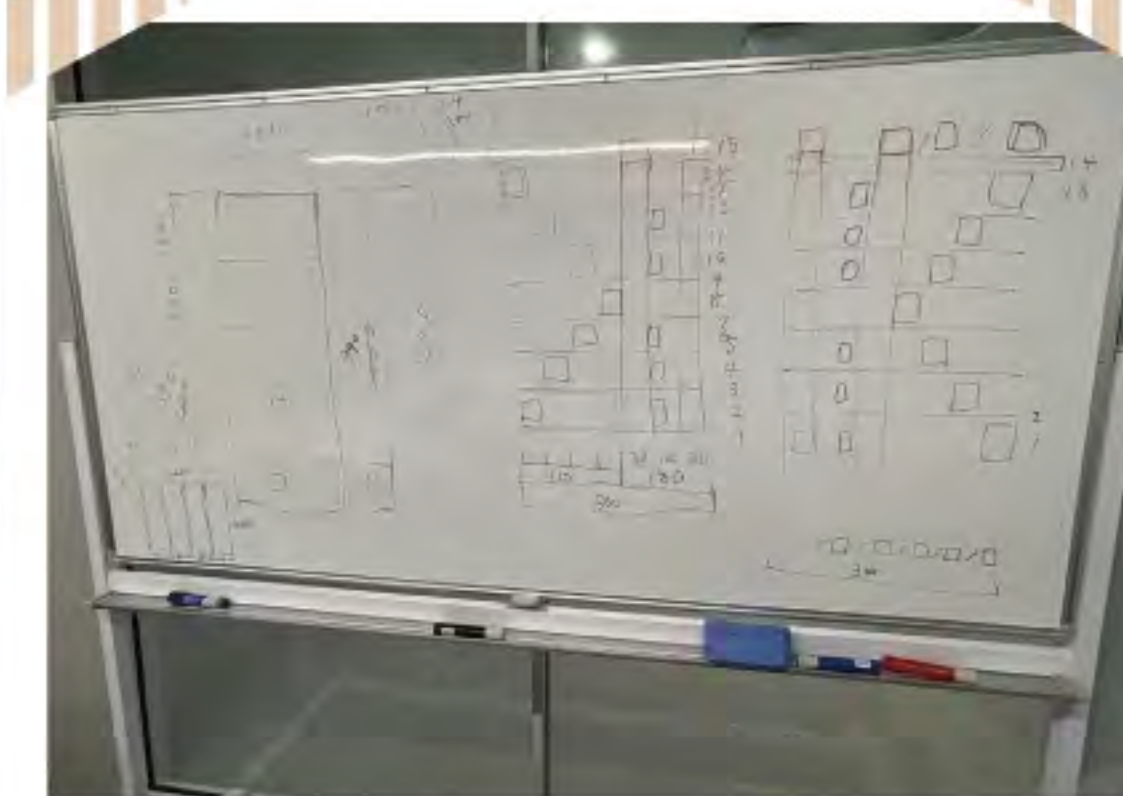


6月22日 第1回プレゼン in 美山町大野



看板デザイン・光らせ方を学生間で考えました。

7月22日 第2回プレゼン in 美山町大野



デザインが決まり、実寸大の模型を作りました。

制作物について

9月13日～16日 制作合宿 in 美山町大野



けがきをして木材を切断し、切断した木材の角をやすりで削りました。



塗装した木材を組み立てました。



三つのブロックに分けて制作したものを最後に合体させて完成！



合宿後の制作 in 京都府立大学

合宿での作業中、発表会を経てでた課題点を改善し、制作を行いました。

▽主な課題点

- ・当初の「大野」の看板では雨風により劣化する恐れがある
→アクリル板にラミネートした紙を挟むことに変更。

デザインを一掃し外国の方にも伝わるように4言語で表示し、停留所周辺の大野を案内する地図、時刻表を追加しました。



- ・木材のビス止めをする順番によって合体が難しい部分がありました。
→完成したバス停を参考にどの順番で組み立てると余裕ができ、合体が容易になるかをゆっくり考えながら組み立てました。



制作物について

2025 年 5 月 5 日～5 月 6 日 バス停の設置

in 美山町大野・京都府立大学

2025 年 5 月 5 日～5 月 6 日にかけて、野々村区長さんと文化福祉部の皆さんに見守っていただきながら、バス停の設置作業を行いました。



5 月 5 日は京都府立大学の木工室にて、アンカーボルトで土台となるセメントブロックにバス停を固定するための木材を接合する作業を行いました。

5 月 6 日は大野屋さんの前で、埋めたセメントブロックにバス停を接合する作業を行いました。それと並行して、より快適にバス停を利用いただくために、グラフィックの位置の変更も行いました。



〈グラフィックの詳細〉

目的：外国人でも快適に観光を楽しむことができること・

バス停の位置をわかりやすくすること。

ターゲット：外国人を含む観光客・地域住民

〈工夫したこと〉

- ・美山町の魅力である美しい季節（春・夏・秋・冬）を意識しました。
- ・全体的に文字を大きくし、見やすくしました。
- ・外国人でもわかるよう、英語、中国語、韓国語の3つの言語を示しました。



Time Table
時刻表

for Izumi/miyawaki 和泉・宮脇方面				for Wachi Station 和知駅方面			
Mon-Fri 月-金	Sat 土	Sun/Hol 日・祝	時刻	Mon-Fri 月-金	Sat 土	Sun/Hol 日・祝	時刻
40	40			7	59	59	
18	18			8			
				9			26
			28	10			
				11	52		
				12	33		
	2		13				
2			14			26	
			28	15			
58	58			16	29	29	26
				21	17	26	26
22	22			18			

Nantan City Bus 美山町区長 中村様 (Graphic)

制作物について

おおのさんぽの看板再制作

設置場所：大野 虹の湖トンネル前

現地調査では、おおのさんぽの道を地域の方と歩きました。以前制作した、おおのさんぽの道案内をするアクリル板の看板が一部劣化し、破損していました。そのため、美山の木材を使った新しい看板を作ることに決めました。



↑新たに制作した看板

↓ひび割れた古い看板



↓破損している看板



↓ひび割れた看板



5月5日 現地調査 in 美山町大野

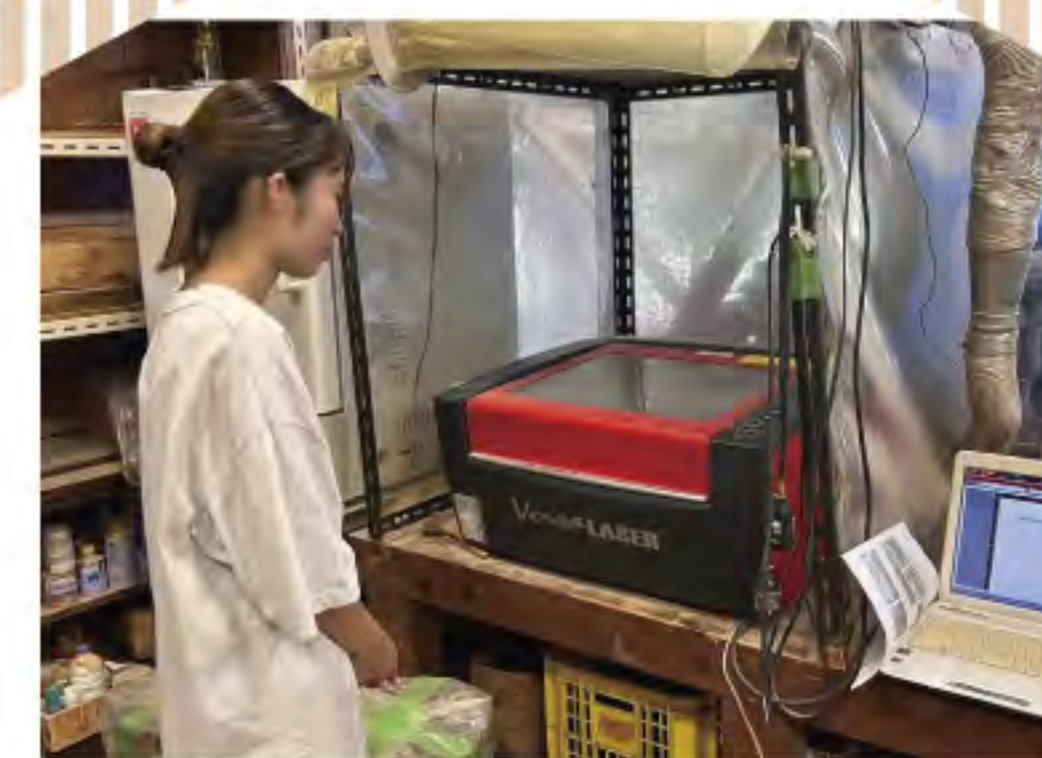
6月22日 第一回プレゼン in 美山町大野

美山のかやぶきの家をイメージしたデザインに決定しました。

8月30日 京都府立大学にて木材の切断・やすりがけを行いました。

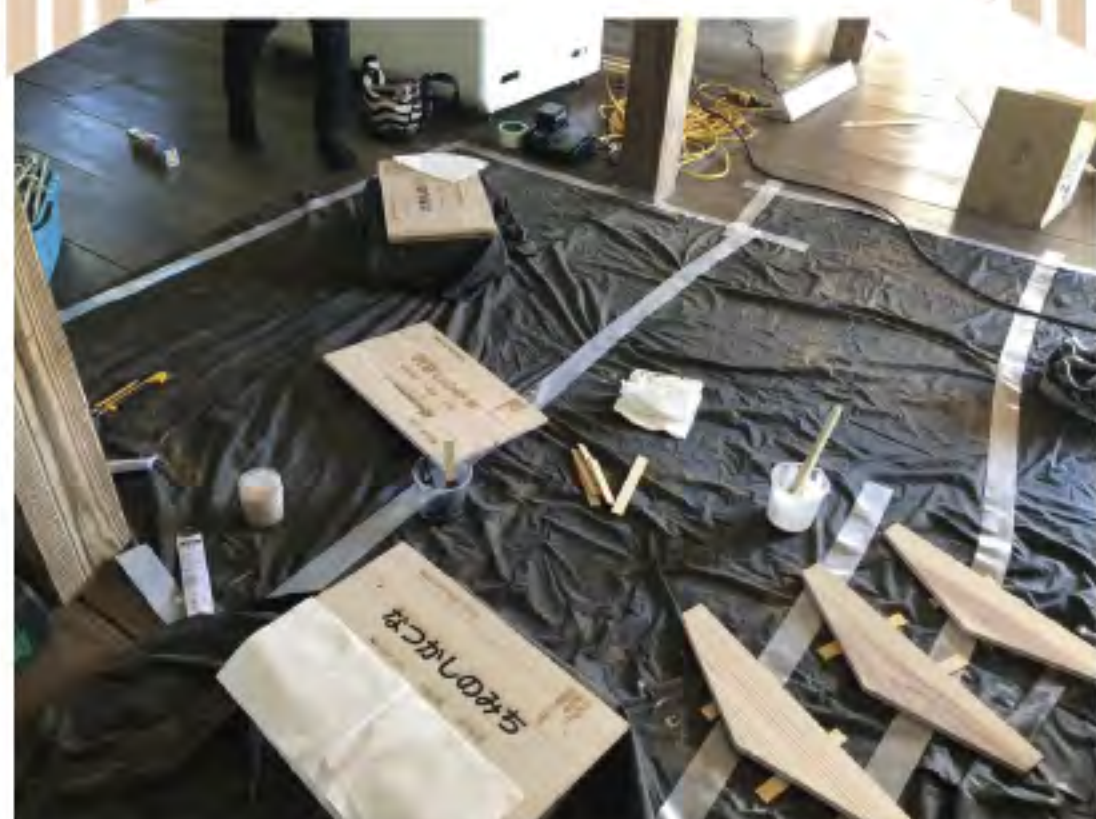


9月2日 京都府立大学にてレーザー加工を行いました。



制作物について

9月12日～16日 制作合宿 in 美山町大野



レーザー加工をした文字にインクをのせていきます。



ビスを打って開いた穴に防水加工を施します。



地面に丸太を打ちこみ、看板を設置しました。



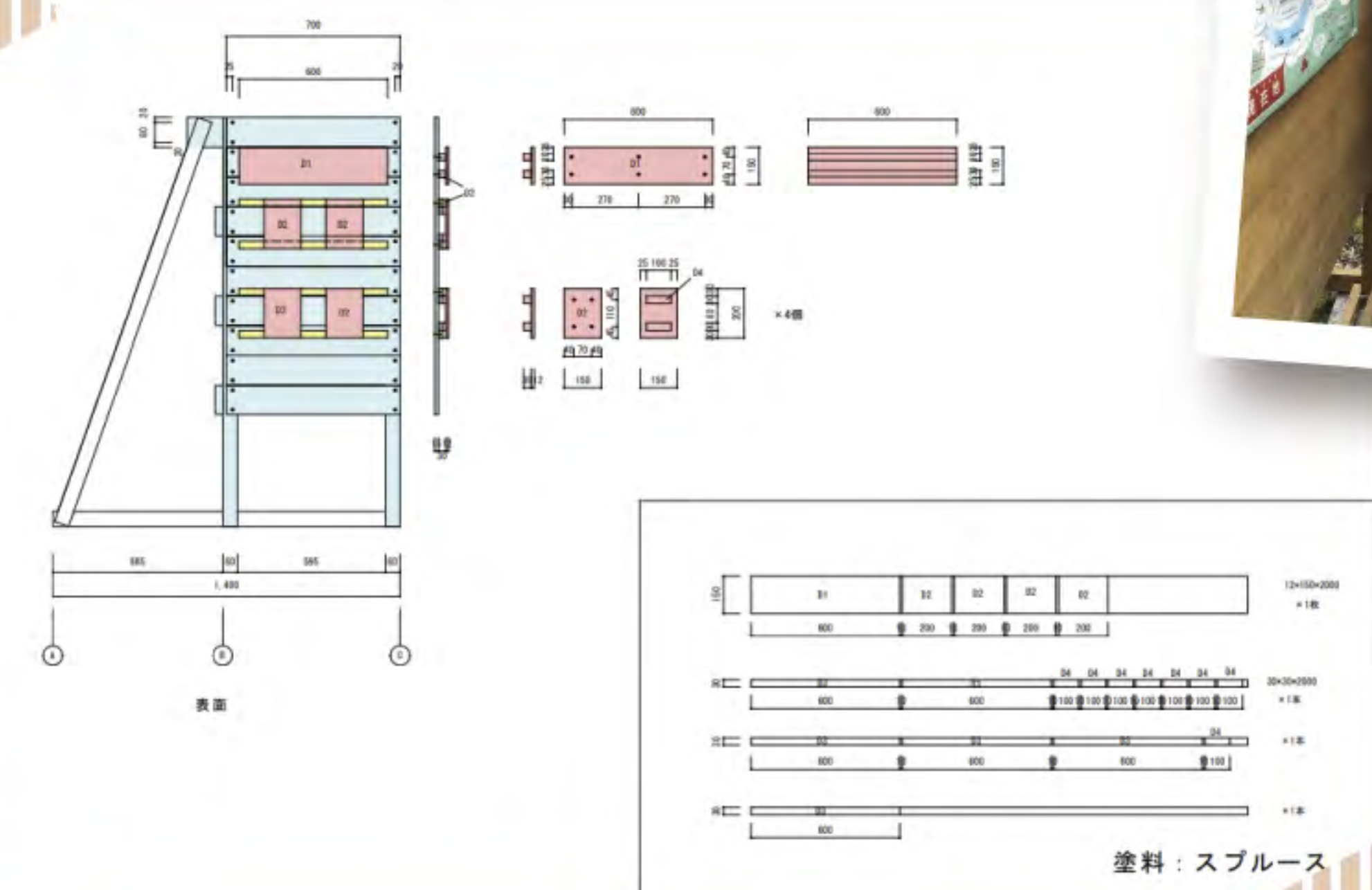
だいしぜんのみちの看板制作

設置場所：だいしぜんのみち

2023年度の制作として「だいしぜんのみち」に大野区の地図を張った看板を制作していました。しかし、右側部分は掲示がない状態でした。そのため、今年度は右側に「だいしぜんのみち」のスポットを掲示する看板を追加しました。



↑修繕前の外観



● 制作物について

5月5日 現地調査 in 美山町大野

6月22日 第一回プレゼン in 美山町大野

大野の魅力が伝わる看板のデザインをつくることに決定しました。

9月

長岡造形大学の中村桜誓さんがデザインを考案しました。



たくさんの案の中から大野らしいイラストを選び、スポットを彩るデザインが完成しました。



9月13日～16日 制作合宿 in 美山町大野



木材の切断・やすりがけ・塗装を行いました。



既に設置している看板に印をつけ、写真を取り付けました。



雨風に強い紙に印刷し、木材に張り付けました。



制作物について

2025 年 5 月 5 日～5 月 6 日 看板の修繕作業

in 美山町大野・京都府立大学

2025 年 5 月 5 日～5 月 6 日にかけて、獣害にあってしまった「だいぜんのみち」の看板の修繕を行いました。原因はおそらく鹿と熊であろうと考え、ミーティングでは獣害対策を考えた看板のデザインを新しく考えました。



獣害による損傷の様子→
(大野区 Facebook より)



Before



After



この隙間に鹿が角を入れて看板を破壊しているのではないかと考え、隙間を木材で埋めるデザインに変更しました。

9 月 13 日～16 日 制作合宿

5 月 5 日は新しく入った一年生に道具を使うことに慣れてもらい、新しいデザインの看板（4つの観光スポットの部分）を組み立て、塗装しました。



5 月 6 日は 5 日に組み立てた 4 つの看板を実際に現地で取り付ける作業を行いました。元の看板を取り外す作業に苦戦しましたが、みんなで協力して無事作業を完了することができました。



● イベント

● 制作合宿

日時：2024 年 9 月 13 日～16 日

場所：南丹市美山町大野

参加：京都府立大学…中村静香 / 平田鈴 / 大塚彩花
長岡造形大学…中村桜誓 / 丸山桜季

地域の方と交流しながら、2024 年度の制作をするために、9 月 13 日から 16 日まで制作合宿を行いました。制作拠点として求祐館、私たちの滞在場所として公民館をお借りしました。

合宿中は地域の方からあたたかいお言葉や差し入れをいただいたり、お風呂を貸していただいたりと、地域の方に支えられての合宿となりました。

● 1 日目



参加メンバーが揃ってはじめてのごはん



初日（夜）のミーティングの様子

今回の合宿には長岡造形大学から1年生2人が参加しました。合同で作業するのは初めてで最初は緊張していましたが、徐々に会話が増え合宿らしい雰囲気になりました。

● 2 日目



分担してごはんの用意をする様子



みんなでプリンを食べました🍮

● 3 日目



合宿中の食事は美山牛乳を飲んだり、近くの肉屋さんで買った鹿肉や猪肉を食べたりと、大野を深く知るきっかけとなりました。地域の方からいただいた野菜やおふを料理に使いました。



イベント

4 日目

地域の方に向けて公民館にて報告会を行いました。合宿中に完成した作品の感想を直接地域の方から聞くことができ、大きな達成感がありました。また、この報告会で得た課題点も合宿後の活動で改善していきます。

報告会の後は地域の方との団らんの時間になりました。昔の大野の話や、最近熊がでるようになって話など、様々なお話を聞くことができ有意義な時間になりました。



防災無線をお借りして報告会開催の案内をする様子



作業最終日は求祐館をきれいに掃除しました。



最終日の夜はたこパを開催しました。

5 日目



合宿最終日は、使わせていただいた公民館を掃除しました。
あっという間に終わってしまった合宿にさみしさを感じました。

朝食前に外に出てみると
朝霧がかかっていました。



大野を去る前にみんなで記念写真を撮りました🌟
今後も「地域のためになる活動」を目標に、活動を頑張っていきます！

● イベント

● ほたるサロン

日時：6月9日～6月10日

場所：美山町大野

参加：京都府立大学 中村静香 / 平田鈴

ほたるサロンが始まるまでの時間は制作に向けて現在の看板の寸法計測をしました。



2022年に制作した「ほたるサロン」の看板を今年度も使っていただきました。

ホタルを観察した場所から公民館まで車で送ってくださるなど、地域の方のあたたかみを感じました。



● 盆踊り大会

日時：8月11日

場所：美山町大野

参加：京都府立大学 中村静香 / 平田鈴 / 大塚彩花

求祐館前のグラウンドで行われた盆踊り大会に参加しました。



午前中は合宿に向けて木材の切断を行いました。

お昼からは盆踊り大会の準備を地域の方と一緒に行いました。
木匠塾の過去の作品を実際に使っていたいただき、喜びを感じました。



学生はドリンク販売をしました。



最後は盆踊りを一緒に踊りました。

コメント

2024 年度の制作物は 3 種類あり、全てできるのか不安もありましたが、木匠塾のみんなや地域の方々のおかげで進められたことを頼もしく思います。特に過去の木匠塾の制作物を更新した、「おおのさんぼの看板の再制作」は、木匠塾が長年大野にて活動が続けてきた結果できたことだと思うので嬉しく思います。合宿などでお世話になった皆さまありがとうございました！

京都府立大学 生命環境学部環境デザイン学科 4 年 中村 静香

2024 年度の制作物は看板とバス停があり、看板は 2023 年度の活動を一部引き継いだものでした。京都府立大学、長岡造形大学の新生の活躍もあり、昨年度に想定していなかった良い制作物が完成したと感じます。またバス停については、大野の設備を担う今までにない取り組みであったため、制作・設置のためにより多くの方にご尽力いただきました。さらにはコロナ禍以降初の制作合宿の実現など、さまざまなことに挑戦できた一年でした。

京都府立大学 生命環境学部環境デザイン学科 3 年 平田 鈴

今年度の活動を通して聞くことの大切さを学びました。現地調査に行つてこれを作ればもっと良くなるのではないかと考えたことを地域の方が丁寧に感想をいってくださいました。ご意見をもらったからこそわかったこともあったり、大野に住んでいないと持てなかった着眼点を知ったりしました。来年度の活動も地域の方の声をよく聞いて大野のためになる行動をしていきたいです。

京都府立大学 環境科学部環境デザイン学科 1 年 大塚 彩花

私がこの一年間で一番心に残っていることは、美山木匠塾の活動の一環として大野のバス停を作ったことです。観光客の方がバスを利用しやすいように、また、大野の美しい景観をそぐわないようにバス停の外観を大野のまちのデザインにしてバス停を製作しました。デザイン面も工夫しつつ、雪に強く長期的に利用できるよう何度も話し合いを重ね、長時間の作業のもと完成させることができたのでとても良かったです。ビスを打ったり塗装したりなど初めての体験ばかりで貴重な経験になりました。完成したバス停が利用者にとって価値のあるものになるとともに、これからずっと長い間大野で利用されたら嬉しいと感じました。

京都府立大学 環境科学部環境デザイン学科 1 年 笠松 時羽

第一回目の大野の皆さんへのプレゼンに参加させていただきました。学生の皆さんが地域の調査して提案されたことに対して地域の方々が真摯に向き合い学生にない視点で意見や感想を伝えられていてとてもいい関係性だなと感じました。大学生活の中で地域の人との交流を持つことは貴重な経験になりましたし長岡市や自分の地元でもこのような活動ができたらいいなと感じました。

長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 1 年 村椿 心

私にとって初めての活動である制作合宿では、たくさんの学びを得ることができ、良い思い出となりました。特に、コロナ禍によって忘れかけていた、「人のあたたかさ」を、地域の人々との交流を通して思い出することができたような気がします。改めて、ただ作るだけではなく、目的をしっかりと持ち、相手に満足してもらえるような作品を作っていきたいと強く思うようになりました。このように、美山木匠塾での活動は自分自身を成長させる良い機会となりました。お世話になった先生方や美山木匠塾のメンバー、地域住民の方々には改めて感謝致します。

長岡造形大学 デザイン学科 1 年 中村 桜誓

ほんの数日ですが、美山木匠塾に参加させていただきました。こんなに短期間であったのにも関わらず、地域の方々は大変優しく、我々が困ったときには対応してくださったり、差し入れを持ってきてくださったり、期間中はずっと面倒を見ていただきました。そのお気遣いが活動の励みになりました。本当にありがとうございました。

長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 1 年 丸山 桜季

現地に久しく行けておりませんが、地道な活動が引き継がれているようで何よりです。制作活動をきっかけにして、大野のような地域の生活に触れることができるのもまた、木匠塾ならではの貴重な体験だと思います。引き続き陰ながら皆さんの活動を見守らせていただきます。

京都府立大学 准教授 森田 一弥

例年は制作活動の中心である 2 回生が不在の状態です。府立大の 1、3、4 回生と長岡造形大の 1 年生が、力をあわせることで目標に到達することのできた一年でした。困難なことが多々ありましたが、ミーティングはオンラインを活用しつつ、現地調査・制作合宿は対面で行い、活動をやりとげた経験は、メンバー一人一人の成長にもつながったと思います。卒業回生の中村静香さんの奮闘には、とりわけ敬意を表します。

京都府立大学 特任教授 松原 斎樹

美山木匠塾の歴史

年度	拠点地域	制作物	備考
1999年	京都府美山町 (現南丹市美山町)の集落		加子母木匠塾から分岐して 美山木匠塾が開始
2002年			府大有志が参加
2007年	美山町鶴ヶ岡地区	府大演習1:パーゴラ	府大演習1が開始
2008年	美山町深見地区 (大径木展示林)	府大演習1:看板	
2009年	美山町知井地区	府大演習1:パーゴラ	
2010年	美山町知井地区 (美山町自然文化村)	府大演習1:ベンチ	
2011年	美山町宮脇地区 (ゲートボール場)	府大演習1:ベンチ	
2012年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大演習1:ベンチ	大野区ちびっこ広場を 木育公園にする構想
2013年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	学生有志: 簡易デッキ「積み木デッキ」	府大演習1履修者がおらず、 京都府立大学・神戸大学・ 京都大学・摂南大学 の学生有志が活動した。
2014年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大演習1: 簡易デッキ「積み木デッキ」	
2015年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大サークル・摂大サークル: 簡易デッキ「積み木デッキ」 府大サークル:ヤタイ「棧」 摂大サークル:すべり台「すべりたい」	京都府立大学がサークルとして参加 摂南大学がサークルとして参加 ■木を活かす学生課題コンペティション ものづくり部門賞
2016年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大サークル: ジャングルジム「くむくむ」 摂大サークル: ボルダリング「のぼりたい」 府大有志: 傘立て「KASANOKI」	府大演習2が開始 ■木を活かす学生課題 コンペティション林野庁長官賞 (最優秀賞)

2017年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大演習2: 簡易デッキ「くむくむ」 府大サークル: 簡易茶室「あつまるま」 摂大サークル: トンネル付きベンチ「add-vench」	■「KASANOKI」商品化(2017年11月) ■「add-vench」商品化(2018年3月) ■木を活かす学生課題コンペティション 木を活かす学生活動大賞 ■京都府立大学 理事長表彰・学長表彰
2018年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大演習2:簡易デッキ「くむくむ」 府大サークル・摂大サークル: トンネル付きベンチ「add-vench2」	
2019年	美山町大野区 (ちびっこ広場)	府大演習2:簡易デッキ「くむくむ」 府大サークル: 「つながっき(カホンタイプ ・木琴タイプ)」	■mi-mok展(2020年3月) ■第22回木材活用コンクール 第4部門賞:KASANOKI
2020年	美山町大野区 (全戸配布)	府大演習2:簡易デッキ「くむくむ」 府大サークル: リモコンスタンド「小さな木の家」 制作物を配布(2021年9月)	※4/7新型コロナ緊急事態宣言の発令 ■学生によるたかしま空き家Life Design コンペ最優秀賞
2021年	美山町大野区 (サロン・ゲンジ)	府大サークル:グラデーションの帯 (傘立て付きベンチ) 制作物を設置(2022年9月)	長岡造形大の学生が参加
2022年	美山町大野区 (サロン・ゲンジ)	府大サークル:椅子「イコイス」 制作物を設置(2023年5月)	長岡造形大の学生が参加
2023年	美山町大野区 (だいしぜんのみち)	府大サークル:グラデーションの帯 (傘立て付きベンチ),案内看板 制作物を設置(2023年12月)	長岡造形大の学生が参加
2024年	美山町大野区 (バス停 おののさんぽルート)	府大サークル:バス停 (南丹市営バス・大野停留所) 案内看板(修繕および新設)	■案内看板の修繕および新設 (2024年9月) ■バス停の設置・看板の修繕 (2025年5月) 長岡造形大の学生が参加



2024 年度は、2020 年 3 月以来となる活動地での合宿を行う事ができました。コロナ禍の影響はまだまだ色濃く残っていますが、再び大野区で合宿を行えたことは、とても大きなことでした。制作物のバス停も、南丹市地域振興課や、土木事務所との協議を経て、年度をまたいだものの、無事に設置することができました。特に京都府立大学と長岡造形大学の学生の連携によって、作品のレベルが高まりました。今後も、両大学の学生の活躍に期待したいと思います。(塾長 羽原 康成)

美山木匠塾 2024 年度報告書

2025 年 5 月 25 日発行

発行元
美山木匠塾 事務局

発行
羽原 康成
〒940-2108
新潟県長岡市千秋 4 丁目 197
公立大学法人 長岡造形大学 羽原研究室
TEL 090-9887-0852

美山木匠塾・参加者
京都府立大学
共同代表
共同代表

中村 静香 (4年生)
平田 鈴 (3年生)
大塚 彩花 (1年生)
笠松 時羽 (1年生)

長岡造形大学
報告書編集

中村 桜智 (1年生)
丸山 桜季 (1年生)
村椿 心 (1年生)

塾長
長岡造形大学 羽原 康成 准教授

顧問
京都府立大学 森田 一弥 准教授
特別顧問
京都府立大学 松原 斎樹 特任教授
ものづくり大学 戸田 都生男 教授

アドバイザー
株式会社北條建築事務所 北條 豊和

協賛
南丹市美山支所
南丹市美山町大野区
総合資格学院 京都校

